



ニュース 環境 NEWS

2026年4月号 (No.73)

環境清掃課
〒443-0105
西浦町口田土1番地
TEL 0533-57-4100
FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

小学校 10校に太陽光パネルや蓄電池、
体育館空調などを設置しました

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

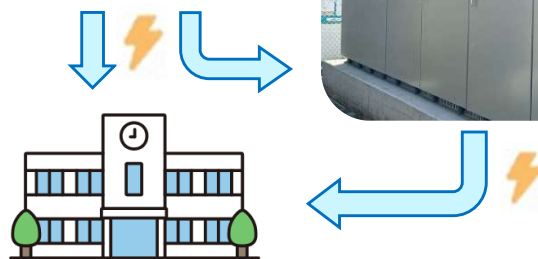
ゼロカーボンシティの実現及び地域のレジリエンス（災害などに対する強靭性の向上）強化のため、このたび、環境省の補助金を活用して、市の指定避難所である小学校10校に太陽光発電設備や蓄電池、体育館空調などを設置し、本年2月から運用を開始しました。

今回導入した設備の数量・概要

施設	太陽光パネル	蓄電池	V2X	体育館空調	体育館高天井調光機能付LED照明
蒲郡南部小学校	77.08kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
蒲郡東部小学校	39.36kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
蒲郡北部小学校	61.91kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
三谷小学校	59.04kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
大塚小学校	52.48kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
形原小学校	59.86kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
形原北小学校	72.98kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
中央小学校	67.65kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
三谷東小学校	71.34kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台
竹島小学校	68.88kw	108kwh	1台	室内機8台 室外機2台	12台

太陽光パネルと蓄電池について

太陽光発電設備でつくられた電気は蓄電池にためられ、主に災害が発生したときに指定避難所の機能維持のために使われます。蓄電池が満充電になったときは、太陽光発電設備でつくられた電気は設置された施設で使う電気の一部として使います（自家消費を行います。）。また、平常時の夜間においても、蓄電池の電気を放電して自家消費を行います。



環境に配慮した蓄電池を設置しました！



蓄電池のバッテリーは、電気自動車（日産リーフ）のリユースバッテリーで、製造工程におけるCO2の削減、資源の再利用を推進する製品であり、本市が目指しているゼロカーボンシティ及びサーキュラーシティの実現に寄与するものです。



V2Xについて

V2Xは、電気自動車への充電と、電気自動車から建物へ給電ができるようにする充放電設備です。災害時において、このV2Xを介して電気自動車へ電気を充電することや、電力が不足している建物に電気自動車から電気を給電する用途で使用します。これにより、物資だけでなく、エネルギーを分配することが可能となります。



体育館空調と高天井調光機能付きLED照明について



体育館空調は、平常時における体育館での熱中症などの対策はもちろん、災害時における良好な避難所環境の向上に役立つものです。自立型GHP（ガスヒートポンプ式）空調であるため、停電時でも稼働が可能です。体育館高天井調光機能付LED照明は、平常時及び災害時に調光機能を活用することで電気使用量を抑えることができ、避難所での生活リズム維持にも役立ちます。

お問合せ先 蒲郡市環境清掃課 ゼロカーボンシティ推進室
TEL 57-3645 zero@city.gamagori.lg.jp